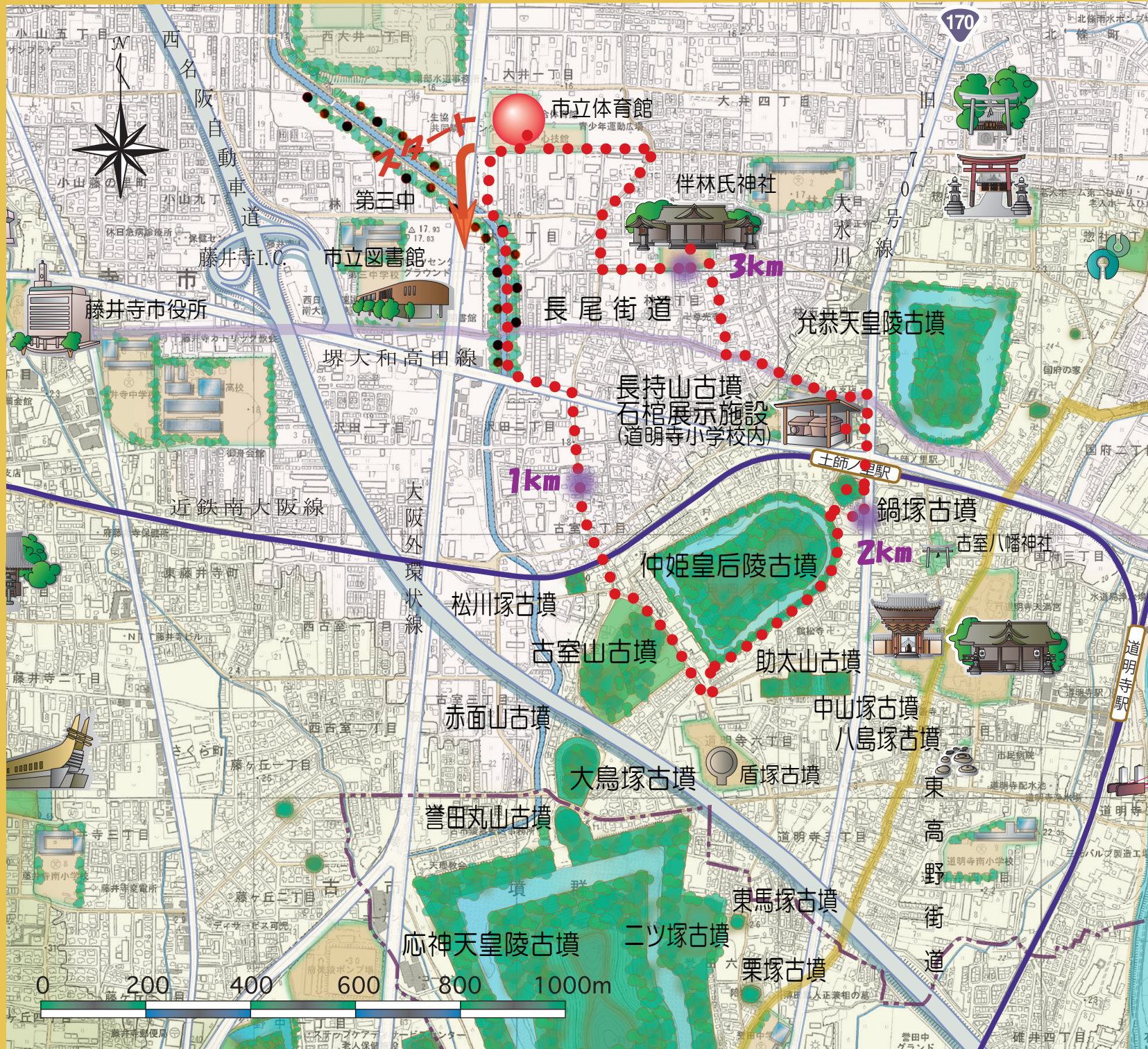


古室山古墳・仲姫皇后陵古墳と古社を散策コース

世界遺産をめざす古市古墳群の墳丘と自然を満喫できるコース。
古社 伴林氏神社の木漏れ日を浴びて散策します。[3.5km 約45分]



ふじいでら
ハルディックウォーキング



スタート

大水川散策

古室山古墳

仲姫皇后陵古墳

鍋塚古墳

長持山古墳
石棺展示施設

伴林氏神社

ゴール

大阪外環状線を境に、北は翠花堤苑、南は彩花堤苑と命名しています。延長約3,000mの緑道には様々な草花が植栽されており、四季おりおりにジョギングやウォーキング、散策に訪れた人々の目を楽しませています。

4世紀後半に造営された墳丘長150mの前方後円墳。墳頂部からの眺めは最高です。

墳丘長290m、古市古墳群では2番目の大きさの前方後円墳。堤上の道をウォーキングすると、古墳の形がよく分かります。

一辺63mの方墳で、周濠を含めると70mになります。仲姫皇后陵古墳の陪塚と考えられます。墳丘は芝生などを植栽しており、墳頂部から仲姫皇后陵古墳や允恭天皇陵古墳などが望めます。

長持山古墳は展示施設の北東50m付近にあった直径約40mの円墳で允恭天皇陵古墳の陪塚と考えられます。この古墳に納められていた2基の石棺が展示されていますが、どちらも九州阿蘇の石を加工したものです。

「延喜式」という平安時代の文献に見られる古社。祭神である道臣日命(みちのおのみこと)は大伴氏の祖先神で軍神と伝えられています。そのため、第2次世界大戦中に武運長久を祈るために再建されました。大伴氏一族の伴林氏の氏神で、隣接して氏寺(祥徳寺)もありました。

主催 藤井寺市教育委員会事務局 教育部スポーツ振興課